

番号	発行年	地域	編著者	書名	発行者
274	1997	A	糸原 清	流山市若宮第II遺跡	㈫千葉県文化財センター
275	1997	B	香取正彦 他	一般国道296号国道道路改良事業埋蔵文化財調査報告書3-酒々井町上本佐倉上宿遺跡-	㈫千葉県文化財センター
276	1997	B	白鳥 章	佐倉市弥勒東台遺跡-千葉地裁家庭裁判所佐倉支部埋蔵文化財調査報告書-	㈫千葉県文化財センター
277	1997	B	寺里和久	石川館址発掘調査報告書-石川地区宅地造成予定地内埋蔵文化財調査報告書-	㈫印旛郡市文化財センター
278	1997	B	高橋 誠 編	「鎌木小路遺跡第3地点」平成7年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書」	佐倉市教育委員会
279	1997	C	築瀬裕一 他	千葉市高品城跡I	㈫千葉県市文化財調査協会
280	1997	C	小澤清男・築瀬裕一	(栄福寺遺跡) 埋蔵文化財調査(市内遺跡)報告書-平成7年度-	㈫千葉県市文化財調査協会
281	1997	D	岡田光広・遠山成一・外山信司	千葉県中近世城跡研究調査報告書 第17集-助崎城跡測量調査報告-	千葉県教育委員会
282	1997	E	道澤 明	寒風城跡 -町道1035号線災害防除工事に伴う埋蔵文化財調査-	㈫東総文化財センター
283	1997	F	平野雅一	東金市大関城跡-東金九十九里有料道路埋蔵文化財調査報告書-	㈫千葉県文化財センター
284	1997	F	海保孝則	上吹入城跡	㈫山武郡市文化財センター
285	1997	F	海保孝則	松尾城跡I	㈫山武郡市文化財センター
286	1997	I		平成8年度市原市内遺跡発掘調査報告書 下矢田城跡	市原市教育委員会
287	1997	J	松本 勝	富津陣屋跡発掘調査報告書-佐野一平宅地造成事業に伴う文化財調査報告-	㈫君津郡市文化財センター
288	1997	J	諸墨知義 他	平成8年度 千葉県富津市内遺跡発掘調査報告書	富津市教育委員会
289	1997	J	渡邊高弘	村上遺跡群埋蔵文化財調査報告書-市原市村上遺跡・村上山王前遺跡・廿五里十三割遺跡-	㈫千葉県文化財センター
290	1997	K	杉山春信	東条地区遺跡発掘調査概報・茱萸ノ木田遺跡発掘調査概報	鴨川市遺跡調査会
291	1998	A	岡田光広・柴田龍司・中山文人	千葉県中近世城跡研究調査報告書 第18集-増尾城・佐津間城跡測量調査報告-	千葉県教育委員会
292	1998	B	宮 重行	佐倉市佐倉城跡	㈫千葉県文化財センター
293	1998	D	鬼沢昭夫	小見川城跡	㈫香取郡市文化財センター
294	1998	D	黒沢哲郎	高岡陣屋跡	下総町教育委員会
295	1998	E	小林弘美	傍示戸遺跡・城ノ台遺跡・新城跡-八日市場線増強(その2)工事に伴う埋蔵文化財調査報告書-	㈫東総文化財センター
296	1998	F	鳴田浩司 他	空港南部工業団地埋蔵文化財調査報告書1「山武郡芝山町古宿・上谷遺跡」	㈫千葉県文化財センター
297	1998	J	諸墨知義	平成9年度富津市内遺跡発掘調査報告書(飯野陣屋三の丸跡他)	富津市教育委員会
298	1998	J	小林清隆	袖ヶ浦市荒久(2)遺跡	㈫千葉県文化財センター
299	1998	K		東条地区遺跡群発掘調査概報	鴨川市教育委員会
300	1998	M	白田正子	三度山遺跡 古屋敷遺跡	㈫茨城県教育財団
301	1999	F	鳴田浩司 他	空港南部工業団地埋蔵文化財調査報告書2「山武郡芝山町上宿遺跡・大堀切遺跡」	㈫千葉県文化財センター

第16表 文献目録④(単行本)

番号	発行年	地域	編著者	書名	発行者
001	1908	K	斎藤夏之助	安房志	多田屋支店
002	1913	E	能勢鼎三	鉄牛	千葉県内務部
003	1926	C	千葉県	史蹟名勝天然記念物調査 2	千葉県
004	1929	L	矢部鴨北	千葉県郷土志	千葉県郷土志刊行会
005	1931	E	神岡勝治	銚子半島と義経	文港堂書店
006	1933	L	大野太平	房総里見氏の研究	宝文堂書店
007	1933~	L	本邦築城史編纂委員会	日本城郭史資料	未刊(国立国会図書館蔵)
008	1950	L	千葉県史料研究会	千葉県史蹟	千葉県史料研究会
009	1953	B	宇田川興三郎 他	増補佐倉城址	国立佐倉療養所互助会
010	1953	D	加瀬包男	多古由来記研究会	加瀬包男
011	1957	E	新日本文化啓蒙社	八日市場市の沿革と人物	新日本文化啓蒙社
012	1959	D	飯田伝一	大友城址考-平常常について-	洋洋社
013	1959	F	清水浦次郎 他	東金史話	東金市教育委員会
014	1961	L	大類 伸	古城をめぐる	人物往来社
015	1962	L	大類 伸	名城名鑑	人物往来社
016	1963	K	千葉耀胤	館山城址	日本城郭協会
017	1964	K	千葉耀胤	館山城址後記	日本城郭協会
018	1965	L	小室栄一	中世城郭の研究-関東地方の築城遺構の実測とその諸問題-	人物往来社
019	1966	B	篠丸頼彦	佐倉城の歴史	佐倉市
020	1966	E	熱田白洋	野ざか	野ざか刊行会
021	1967	J	林 義雄	笹子城実地調査概況報告	
022	1967	K	川名正義	館山の文化財	館山市文化財保護協会
023	1967	L	内田栄一 他	日本城郭全集 3	新人物往来社

## ④単行本

番号	発行年	地域	編著者	書名	発行者
024	1968	C	和田茂右衛門	稿本千葉市内城跡分布説明書	
025	1968	C	土気町役場	土気城跡	土気町
026	1968	K	川名 登	南総の豪雄・里見義堯	人物往来社
027	1969	D	市原市祐	香取郡水戸谷城主をめぐって－平安時代よりの多古周辺の情勢（上巻）－	市原市祐
028	1969	K	池田和弘	神余百年史	館山市神余小中学校PTA
029		L	鳥羽正雄 編	『日本城郭史論叢』	
029-1		G	鶴田恵吉	「宍南城を求めて」	
029-2	1969	B	篠丸頼彦	「二つの佐倉城－本佐倉城と佐倉城－」	雄山閣
029-3		H	渡辺包夫	「上総大多喜根古屋城」	
029-4		K	千葉耀胤	「里見・北条氏の抗争に就いて、附館山城址」	
030		L	大多和晃紀	関東百城	東京史蹟めぐりの会
031	1970	I	佐久間謙之助	有吉城	
032	1970	J	林 義雄	矢那大坪城址を探る	
033	1970	J	林 義雄	幻の諸西城	
034	1970	J	林 義雄	有吉城跡探訪中間報告書	
035	1970	J	林 義雄	中尾城跡探訪途中経過報告書	
036	1971	E	本橋正三郎	匠達郡と椎名氏族	八日市場市郷土研究会
037	1971	L	小笠原長和・川村 優	千葉県の歴史	山川出版社
038	1971	L	松下邦夫	千葉県中近世遺跡調査目録（県北部）	千葉県教育委員会
039	1972	B	藤崎 徹	酒々井町墨区郷土史	酒々井地方史研究会
040	1972	F	清水浦次郎	山武郡の古城址	清水浦次郎遺稿刊行会
041	1972	L	松下邦夫	千葉県中近世遺跡調査目録（県南部）	千葉県教育委員会
042	1973	I	市原市教育委員会	市原のあゆみ	市原市教育委員会
043	1973	K	藤岡謙次郎 編	地形図に歴史を読む－里見氏の興亡とその居城－	大明堂
044	1973	L	千葉日報社	房総の史実と伝説	昭和書院
045	1974	J	林 義雄	笹子城探訪の手引	
046	1975	A	村崎 勇	鎌ヶ谷の歴史	崙書房
047	1975	D	大栄町教育委員会	郷土史話	大栄町教育委員会
048	1975	D	篠丸頼彦	多古の城址	多古町教育委員会
049	1975	E	山崎貞幹	ちょうとくじーその伝説と歴史－	山崎貞幹
050	1975	J	鈴木 浩	大戸城にまつわる史実と伝説	
051	1975	K	藪塚喜声造	新田一門史	
052	1975	L	伊藤一男	「千葉県における中世の城郭遺跡」『地域概念の変遷』	地方史研究協議会・大坂歴史学会・雄山閣
053	1976	C	穴倉健吉	稿本小弓城	千葉市南部地区誌編集委員会
054	1976	F	八角 静	高砂城跡を含む無木城跡について『高砂城址』	松尾町教育委員会
055	1976	J	林 義雄	久留里城	上総郷土文化研究会
056	1976	L	千葉日報社 編	下総千葉氏の群像	千葉日報社
057	1976	L	千葉県博物館協会	千葉氏－将門から秀吉まで－	千葉県博物館協会
058	1976	L		郷土資料事典 千葉県	人文社
059	1977	A	石井則孝・熊野正也	いちかわ再発見－考古学から見た市川－	市川ジャーナル
060	1977	L	府馬 清	房総の古城址めぐり 上・下	有峰書店
061	1978	L	杉山 博・清川一史	探訪 日本の城 2 関東	小学館
062		A	流山市史編纂室	流山の旧史旧跡	流山市教育委員会
062-1	1979	D	佐原市教育委員会	古老に聞く郷土百話	佐原市教育委員会
063	1979	J	久留里城再建協力会	久留里城誌	久留里城再建委員会
064	1979	L	岡崎文喜・古内 茂	北総台地	りくえつ
065	1979	L	千葉歴史散歩編集委員会	ちば歴史散歩50コース	三省堂
066	1979	L	川名 登	郷土史事典 千葉県	昌平社
067	1980	D	小見川町教育委員会	小見川のむかしばなし	小見川町教育委員会
068	1980	D	千潟町教育委員会	千潟町の文化財	千潟町教育委員会
069	1980	D	佐原市教育委員会	佐原市の文化財	佐原市教育委員会
070	1980	D	佐原市教育委員会	身近にある文化財	佐原市教育委員会
071	1980	D	多古町教育委員会	多古の文化財	多古町
072	1980	K	館山市立船形小PTA	船形史考	館山市立船形小PTA
073	1980	L	大木 衛 他	日本城郭大系 6 千葉・神奈川	新人物往来社
074	1981	A	相原正義	柏の風土記－市民のための歴史と地誌－	崙書房
075	1981	A	沼南町役場	沼南風土記	沼南町役場
076	1981	B	篠丸頼彦	佐倉の歴史	東洋書院
077	1981	L	千野原靖方	房総里見水軍の研究	崙書房
078	1982	A	松下邦夫	改訂新版 松戸の歴史案内	郷土史出版
079	1982	K	千葉吉男	長屋藩史考	館山市文化財保護協会
080	1983	A	植竹好明	「中世城郭の占地及び囲郭型式に関する一考察」『小室栄一教授古希記念論集』	五月書房
081	1983	A	天下井恵	金杉の歴史	
082	1983	C	相川日出男	地区探訪	四街道市役所
083	1983	L	大衆文学研究会	房総の秘められた話・奇々怪々話	崙書房
084	1983	L	川名 登	房総里見一族	新人物往来社

番号	発行年	地域	編著者	書名	発行者
085	1984	E	石毛光治	中島城にまつわる伝説	郷土史談会
086	1984	E,F	鎌田忠治	九十九里東部民俗伝承	千葉日報社
087	1984	K	綿貫啓一	船橋歴史風土記	嵩書房
088	1984	L	後藤和民 他	日本の古代遺跡 18 千葉北部	保育社
089	1984	L	川名 登 他	郷土千葉の歴史	ぎょうせい
090	1984	L	高橋良昌・石橋 修	ふるさとへの招待	千葉日報社
091	1984	L	千葉県観光協会	ふるさとへの散歩道	国土地理協会・千葉県観光協会
092	1984	L	西ヶ谷恭弘・甘利一馬	城郭と城下町 2 関東	小学館
093	1985	A	藪崎 香	増尾幸谷城跡	数崎香
094	1985	A	千野原靖方	市川歴史探訪—下総国府の周辺—	嵩書房
095	1985	D	坂本正亮	岩ヶ崎の歴史私記	天地人社
096	1985	E	銚子市教育委員会	銚子市の文化財	銚子市教育委員会
097	1985	L	千葉県文化財センター	千葉県埋蔵文化財分布地図 (1)	千葉県教育委員会
098	1986	D	東庄町教育委員会	東庄町の文化財	東庄町教育委員会
099	1986	E	八日市場歴史研究会	八日市場城と城主	八日市場歴史研究会
100	1986	L	千葉県教育庁文化課	房総のあけぼの III 古代のむらと中世の城	千葉県文化財保護協会
101	1986	L	千葉県文化財センター	千葉県埋蔵文化財分布地図 (2)	千葉県教育委員会
102	1987	A	船橋市教育委員会	船橋市の遺跡	船橋市
103	1987	L	千葉県文化財センター	千葉県埋蔵文化財分布地図 (3)	千葉県教育委員会
104	1987	L	三島正之・柴田龍司 他	図説 中世城郭事典 (一)	新人物往来社
105	1987	M	藤木久志	戦国の作法	平凡社
106	1988	G	今井 博 他	わがふるさと長南	長南町教育委員会
107	1988	L	千葉県文化財センター	千葉県埋蔵文化財分布地図 (4)	千葉県教育委員会
108	1988	L	市村高男	「中世城郭史研究の一視点」中世東国史の研究	東京大学出版会
109	1989	L	山本直彦 他	図説千葉県の歴史	河出書房新社
110	1990	F	遠山成一	千葉県歴史の道調査報告書 9 御成街道 附 土気往還・東金往還	千葉県教育委員会
111	1990	M	大島慎一・諏訪間順 他	小田原城とその城下	小田原市教育委員会
112			中世房総史研究会	「中世房総の権力と社会」	
112-1		A	長塚 孝	「後北条氏と下総関宿—支城制形成の一過程」	
112-2	1991	B	黒田基樹	「北条氏の佐倉領支配—「御隠居様」氏政の動向を中心として—」	高科書店
112-3		B	外山信司	「戦国末期の佐倉—城下集落の人々と後北条氏—」	
113	1991	B	遠山成一	千葉県歴史の道調査報告書17 佐倉道	千葉県教育委員会
114	1991	B	高橋健一	佐倉史断想	高橋健一
115	1991	B	高橋健一	芳桂院—戦国期東国の一女性とその周辺—	高橋健一
116	1991	G	小高春雄	長生の城	小高春雄
117	1991	L	伊藤一男	房総戦国土豪の終焉	嵩書房
118	1991	L	西ヶ谷恭弘	戦国の城 (上) 目で見る築城と戦略の全貌	学習研究社
119		L		「中世の城と考古学」	
119-1	1991	L	柴田龍司	中世城館の画期—館と城から館城へ—	新人物往来社
119-2		M	齋藤慎一	本藪の展開	
120	1992	B	瀬尾年勇	古村川上の歴史	瀬尾年勇
121	1993	A	中山文人 他	常設展示図録	松戸市立博物館
122	1993	B	勸印旛都市文化財センター	遺跡から見た印旛の歴史	勸印旛都市文化財センター
123	1993	K	岡田晃司	図録・里見氏の城と歴史	館山市立博物館
124	1994	K	山岡俊明	館山城とその城下町	中島書店
125				「房総考古学ライブラリー 8 歴史時代 (2)」	
125-1	1994	L	井上哲朗	「第 5 章 中世の城と館」	勸千葉県文化財センター
125-2		L	鳴田浩司	「第 6 章 近世から近代へ」	
126	1994	L	市村高男	「中世東国における宿の風景」「中世の風景を読む 2 都市鎌倉と坂東の海に暮らす」	新人物往来社
127	1995	L	黒田基樹	戦国大名北条氏の領国支配「御隠居様」北条氏政と旧公方領国	岩田書院
128	1995	L	さいとうはるき	房総城下町絵本	嵩書房出版
129			峰岸純夫・村井章介	「中世東国の物流と都市」	
129-1	1995	A	阿部浩一	「中世後期における関東内陸の水上交通と伝馬・宿—下総関宿を中心として—」	山川出版社
129-2		L	柴田龍司	「海城からみた流通と交通」	
130				「シンポジウム よみがえる篠本城跡—戦国動乱期城郭の謎にせまる—」	
130-1		E	道澤 明	「篠本城跡の発掘調査成果」	
130-2		E	伊藤一男	「中世篠本城郷の武士と村落」	
130-3	1995	E	小野正敏	「篠本城の残物が語ること」	勸東総文化財センター・光町教育委員会
130-4		E	椎名幸一	「東総の中世城郭」	
130-5		L	柴田龍司	「考古学からみた房総の中世城館の構造」	
130-6		E	橋浦芳朗	「篠本城跡の仏教遺物」	
130-7		D,E	遠山成一	栗山川流域の中世城館跡について	
131	1995	M	宇田川洋	北海道の考古学	北海道出版企画センター
132	1996	A	中山文人	小金城主高城氏 (企画展示図録)	松戸市立博物館
133	1996	F	伊藤一男 他	坂田城跡総合調査報告書 上総井田文書	横芝町教育委員会

④単行本・⑤第3章参考論文

番号	発行年	地域	編著者	書名	発行者
134		J,K	愛沢伸雄 他	『里見氏稲村城跡をみつめて』	
134-1		K	滝川恒昭	『里見氏の歴史における稲村城』(講演録)	
134-2	1996	K	遠山成一	『房総の中世城郭と稲村城』(講演録)	里見氏稲村城跡を保存する会
134-3		K	川名 登	『戦国大名里見氏の歴史』(講演録)	
134-4		K	事務局	『稲村城跡をめぐる人々のあゆみ』	
135			千葉歴史学会	中世東国の地域権力と社会	
135-1	1996	L	平野明夫	『高城氏と千葉氏・原氏・古河公方』	岩田書店
135-2		L	滝川恒昭	『戦国期房総における流通商人の存在形態』	
136	1996	L	さいとうはるき	房総の城下町45	審書房出版
137	1997	A	島田 洋	描かれた世喜宿城 (企画展示図録)	千葉県立関宿城博物館
138		B	木内達彦 他	『史跡本佐倉城一保存管理・整備基本計画策定報告書』	
138-1		B	外山信司	『本佐倉城の歴史』	
138-2	1997	B	市村高男	『中世東国における千葉氏の位置と本佐倉城』	酒々井町・佐倉市
138-3		B	木内達彦	『確認調査の結果について』	
138-4		B	小野正敏	『出土陶器からみた本佐倉城』	
138-5		B	木内達彦	『第3章 縄張の想定』	
139	1997	E	阿部 明・岩崎 功・伊藤信彦	中島城址と胤方以降	阿部明・岩崎功・伊藤信彦
140	1997	J	矢野淳一	君津地方の中世城郭 (企画展示図録)	君津市立久留里城址資料館
141		J,K	愛沢伸雄 他	『里見氏稲村城跡をみつめて 第二集』	
141-1		L	峰岸純夫	『中世城館跡の調査と保存・活用』(講演録)	
141-2	1997	K	峰岸純夫 他	『房総里見氏の歴史における稲村城 その保存と活用』(討論録)	里見氏稲村城跡を保存する会
141-3		L	小野正敏	『陶磁器からみる房総の城の生活と文化』(講演録)	
141-4		L	佐藤博信	『安房里見氏とその周辺一特に木曾氏をめぐる』	
142	1997	L	山口美男 他	古河公方展 (企画展示図録)	古河歴史博物館
143	1997	L	千野原靖方	千葉氏 室町・戦国編	たけしま出版
144	1997	L	岸波宗岳	房総の戦国時代 (企画展示図録)	茂原市立美術館・茂原市立郷土資料館
145		J,K	愛沢伸雄 他	『里見氏稲村城跡をみつめて 第三集』	
145-1		J,K	滝川恒昭	里見氏研究の現状と課題 (講演録)	
145-2	1998	J,K	佐藤博信	前期里見氏の歴史的位置一特に「房州賢使君源義豊公」の検討を中心に一 (講演録)	里見氏稲村城跡を保存する会
145-3		J,K	峰岸純夫	享徳の大乱と里見義実 (講演録)	
145-4		J,K	川名登・佐藤博信・滝川恒昭・峰岸純夫	パネルディスカッション「里見氏再考ー里見氏の実像に迫るー」(講演録)	
146	1998	L	松岡利郎 他	城と道とー清川一史さんをしのんでー	清川一史氏遺作集編集委員会

第17表 文献目録⑤ (第3章参考論文)

番号	発行年	編著者	論文名	書名	発行者
001	1940	馬場 脩	日本北方地域及び付近外地出土の「内耳土器」に就て	人類学・先史学講座 第14巻	
002	1974	長瀬 衛	カワラケ・灯明皿	青戸・葛西城址調査報告 II	葛西城址調査会
003	1975	長瀬 衛	かわらけ	青戸・葛西城址調査報告 III	葛西城址調査会
004	1978	横田賢二郎・森田勉	太宰府出土の輸入中国陶磁器について	九州歴史資料館研究論集 4	九州歴史資料館
005	1980	大橋康二	中世播鉢考 (1)	考古学ジャーナル 175	ニューサイエンス社
006	1980	大橋康二	中世播鉢考 (2)	考古学ジャーナル 177	ニューサイエンス社
007	1980	大橋康二	中世播鉢考 (3)	考古学ジャーナル 179	ニューサイエンス社
008	1982	森田 勉	14~16世紀の白磁の分類と編年	貿易陶磁研究 No.2	貿易陶磁研究会
009	1982	上田秀夫	14~16世紀の青磁碗の分類について	貿易陶磁研究 No.2	貿易陶磁研究会
010	1982	小野正敏	15~16世紀の染め付け碗・皿の分類と年代	貿易陶磁研究 No.2	貿易陶磁研究会
011	1982	藤澤良祐	古瀬戸中期様式の成立過程	東洋陶磁 第8号	東洋陶磁学会
012	1982	丸山 純	武家屋敷と住宅	佐倉の武家屋敷	朝観光資源保護財団
013	1986	藤澤良祐	瀬戸大窯発掘調査報告	瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要 5	瀬戸市歴史民俗資料館
014	1987	藤澤良祐	本業焼の研究 (1)	瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要 6	瀬戸市歴史民俗資料館
015	1988	藤澤良祐	本業焼の研究 (2)	瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要 7	瀬戸市歴史民俗資料館
016	1988	浅野晴樹	関東における中世在地産土器について	研究紀要 第4号	朝崎玉県埋蔵文化財調査事業団
017	1988	石川 功	櫛門出土のかわらけについて	茨城県指定文化財 土浦城址内 櫛門保存修理工事報告書	土浦市教育委員会
018	1989	藤澤良祐	本業焼の研究 (3)	瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要 8	瀬戸市歴史民俗資料館
019	1989	津田芳男	所謂内耳土器について	茂原市文化財センター 年報No.3	朝茂原市文化財センター
020	1989	鈴木裕子	東京大学本郷構内遺跡御殿下記念館地点出土の17世紀代のかわらけ	江戸在地系土器研究会通信 No.8	江戸在地系土器研究会
021	1990	津田芳男	中世煮炊具に関する若干の覚書ー千葉県を中心にしてー	長生郡市文化財センター 年報No.4	朝長生郡市文化財センター

番号	発行年	編著者	論文名	書名	発行者
022	1990	佐々木彰	江戸時代のカワラケの動態と推移—大聖寺藩上屋敷出土の資料を中心に—	東京大学本郷構内の遺跡 3 医学部付属病院地点	東京大学遺跡調査室
023	1990	佐々木彰	近世焙烙の研究—大聖寺藩上屋敷跡出土資料を中心に—	物質文化 53	物質文化研究会
024	1991	藤澤良祐	瀬戸古窯址群Ⅱ—古瀬戸後期様式の編年—	瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要 10	瀬戸市歴史民俗資料館
025	1991	津田芳男	阿波測神社出土の遺物について	長生郡市文化財センター年報 No.5	長生郡市文化財センター
026	1991	浅野晴樹	東国における中世在地系土器について	国立歴史民俗博物館研究報告 第31集	国立歴史民俗博物館
027	1991	山口 剛	小田原城とその城下出土のかわらけについて	小田原市郷土文化館研究報告 27	小田原市郷土文化館
028	1991	藤尾慎一郎	佐倉と江戸—近世の瓦質・土師質土器から見た地域性—	国立歴史民俗博物館研究報告 36	国立歴史民俗博物館
029	1992	嶋谷和彦	“地鎮め”の諸相	関西近世考古学研究 III	関西近世考古学研究会
030	1993		付表 瀬戸・美濃大窯製品出土地名表	瀬戸市史 陶磁史編 4	瀬戸市
031	1993	金子健一	名古屋城三の丸遺跡にみる陶磁器・土器の組成と灯火具の変遷について	瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要 第1輯	瀬戸市埋蔵文化財センター
032	1993	木村 修	海夫・蔵本・富有人—中世の香取の海	香取の海—その歴史と文化—	千葉県立中央博物館
033	1994			全国シンポジウム「中世常滑焼きをとおって」資料集	日本福祉大学知多半島総合研究所
034	1994	両角まり	江戸在地系土器におけるロクロ技術の展開	江戸在地系土器の研究 II	江戸在地系土器研究会
035	1994	小林謙一	江戸在地系土器生産の成立に関する予察—近世都市江戸における17世紀の土師質皿—	考古学研究 第41巻第2号	考古学研究会
036	1994	谷口 栄	葛西城出土のカワラケ	江戸在地系土器研究会通信 No.42	江戸在地系土器研究会
037	1995	山本信夫	中世前期の貿易陶磁器	概説 中世の土器・陶磁器	中世土器研究会編
038	1995	藤澤良祐	瀬戸古窯址群Ⅲ—古瀬戸前期様式の編年—	瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要 第3輯	瀬戸市埋蔵文化財センター
039	1995	中野晴久	常滑・渥美	概説中世の土器・陶磁器	中世土器研究会編
040	1995	中野晴久	生産地における編年について	常滑焼きと中世社会	小学館
041	1995	中・近世研究班	茨城県の中世カワラケについて	研究ノート 4	茨城県教育財団
042	1995	立石堅志	瓦質土器(奈良火鉢)	概説 中世の土器・陶磁器	中世土器研究会編
043	1995	小川貴司	土器製作技術と実験(1)	江戸在地系土器研究会通信 No.49	江戸在地系土器研究会
044	1996	小川貴司	土器製作技術と実験(2)	江戸在地系土器研究会通信 No.50	江戸在地系土器研究会
045	1996	小川貴司	土器製作技術と実験(3)	江戸在地系土器研究会通信 No.51	江戸在地系土器研究会
046	1996	白根義久	常総における中世在地系土器の展開	考古学雑誌	西野元先生退官記念会
047	1996	服部敬史	東国における15・16世紀の土師器皿様相	郷土資料館研究紀要 八王子の歴史と文化 第9号	八王子市郷土資料館
048	1996	両角まり	上千葉遺跡出土の内耳土器について	上千葉遺跡	葛飾区遺跡調査会
049	1996	両角まり	内耳鍋から焙烙へ—近世江戸在地系焙烙の成立—	考古学研究 第42巻第4号	考古学研究会
050	1996	江上智恵	上千葉遺跡出土の土師質土器について	上千葉遺跡	葛飾区遺跡調査会
051	1996	福島考古学会中近部会	かわらけ編年の再検討—11世紀から19世紀—(その1)	福島考古 第37号	福島考古学会
052	1996		古瀬戸流通の諸相	古瀬戸をめぐる中世陶器の世界 図録	瀬戸市埋蔵文化財センター
053	1996		古瀬戸出土遺跡地名表	古瀬戸をめぐる中世陶器の世界—その生産と流通—資料集	瀬戸市埋蔵文化財センター
054	1996	田中 信	川越市内出土の中世土師器皿について	江戸在地系土器研究会通信No.55	江戸在地系土器研究会
055	1997	小林謙一	江戸在地系土器成立期の土師皿の作成技術	関西近世考古学研究 V	関西近世考古学研究会
056	1997	中世研究プロジェクトチーム	神奈川県内の「かわらけ」集成(1)	かながわの考古学研究紀要 2	神奈川県立埋蔵文化財センター・財団法人かながわ考古学財団
057	1997	福島考古学会中近部会	かわらけ編年の再検討—11世紀から19世紀—(その2)	福島考古 第38号	福島考古学会
058	1997	服部敬史	中世食文化の基礎的研究	国立歴史民俗博物館研究報告 第71集	国立歴史民俗博物館
059	1997	桃崎祐輔	律宗系寺院と沿岸社会	中世の霞ヶ浦と律宗—よみがえる仏教文化の聖地—	土浦市立博物館
060	1997	藤澤良祐	中世瀬戸窯の動態	瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要 第5輯	瀬戸市埋蔵文化財センター
061	1998	築瀬裕一	黒ハギ遺跡(中世)	平成10年度千葉市遺跡発表会要旨	千葉市教育委員会・千葉市文化財調査協会
062	1998	両角まり	三つの焙烙—焙烙に見る江戸と周辺地域—	江戸と周辺地域 江戸遺跡研究会第11回大会発表要旨	江戸遺跡研究会
063	1998	中世研究プロジェクトチーム	神奈川県内の「かわらけ」集成(2)	かながわの考古学研究紀要 3	神奈川県立埋蔵文化財センター・財団法人かながわ考古学財団
064	1998	鈴木裕子	土器擂鉢の終焉	江戸在地系土器の研究 III	江戸在地系土器研究会
065	1998	小林謙一	17世紀前葉の土師質皿—丸の内三丁目遺跡52号土坑出土土師質皿の位置づけ—	江戸在地系土器の研究 III	江戸在地系土器研究会

⑤第3章参考論文

番号	発行年	編著者	論文名	書名	発行者
066	1998	鈴木裕子	江戸遺跡出土の非在地系の深鉢形土器について	東京考古 16号	東京考古談話会
067	1998	福島考古学会中近部会	中近世の在地土器・陶磁器	福島考古 第39号	福島考古学会
068	1998	白田正子	茨城県における中世末から近世にかけての土師質内耳土器について―つくば市古屋敷遺跡の出土例を中心として―	研究ノート 7号	鉾茨城県教育財団
069	1998	永越信吾	葛西城における近世初頭のかわらけの様相―上千葉遺跡15号溝出土資料の検討を中心として―	博物館研究紀要 第5号	葛飾区郷土と天文の博物館
070	1999	中世研究プロジェクトチーム	神奈川県内の「かわらけ」集成 (3)	かながわの考古学研究紀要 4	神奈川県立埋蔵文化財センター・財団法人かながわ考古学財団

# 写真図版



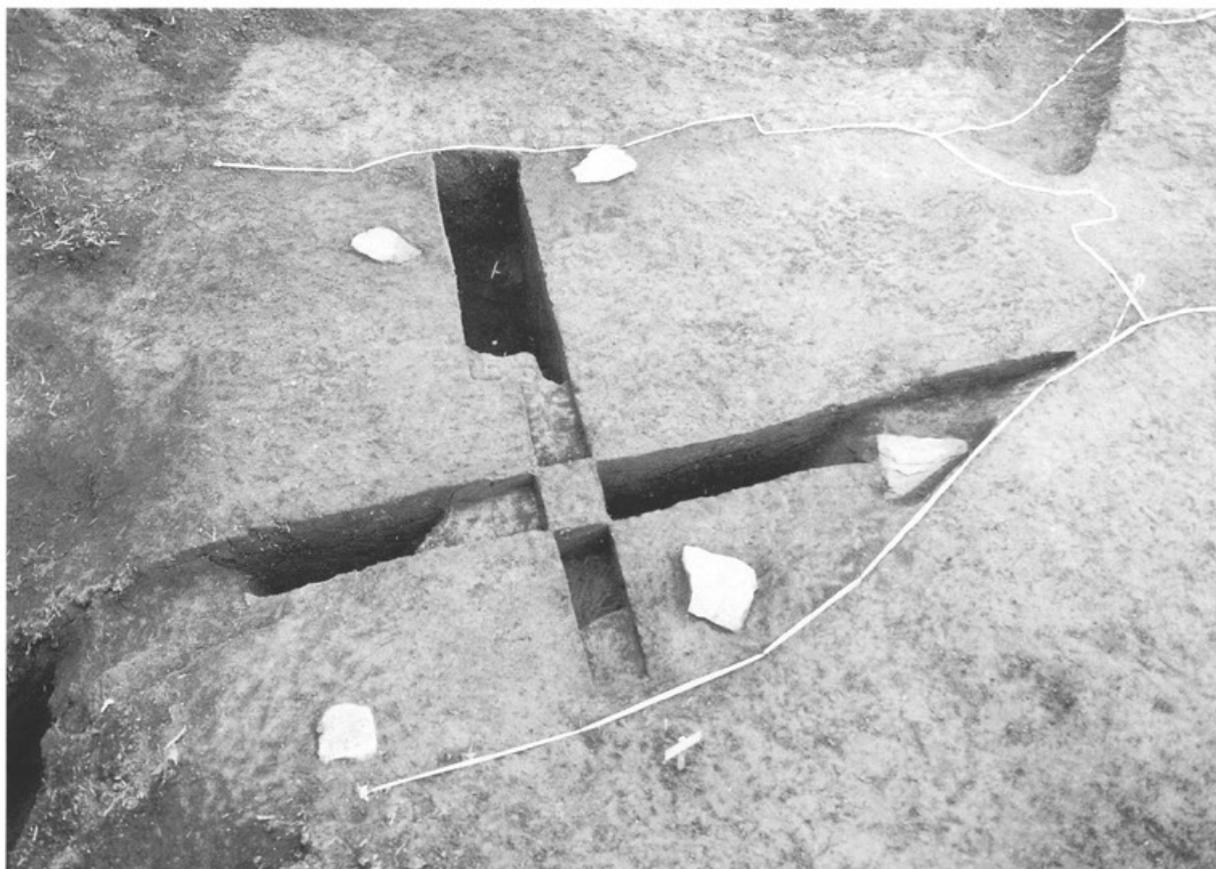
1. 松戸市小金城跡 金杉口畝状空堀 (松戸市教育委員会提供)



2. 印西市小林城跡 I 郭虎口門跡



1. 印西市小名城跡 II 郭虎口門跡 (I 期)



2. 印西市小名城跡 II 郭虎口門跡 (II 期)



1. 四街道市館ノ山遺跡 航空写真



2. 四街道市館ノ山遺跡 台地整形区画内



1. 四街道市北ノ作遺跡 航空写真 (台地上)



2. 四街道市北ノ作遺跡 航空写真 (斜面部)



1. 四街道市北ノ作遺跡 航空写真 (真上から)



2. 四街道市北ノ作遺跡 斜面部



1. 四街道市和良比堀込城跡 近景 (四街道市教育委員会提供)



2. 酒々井町長勝寺脇館跡 航空写真 (酒々井町教育委員会提供)



1. 千葉市高品城跡 航空写真 (財団法人千葉市文化財調査協会提供)



2. 千葉市生実城跡 番後台地区畝堀 (財団法人千葉市文化財調査協会提供)



1. 千葉市千葉御茶屋御殿跡 航空写真 (千葉市教育委員会提供)



2. 大栄町久井崎城跡 航空写真 (財団法人香取郡市文化財センター提供)



1. 光町篠本城跡 航空写真 (財団法人東総文化財センター提供)



2. 芝山町田向城跡 航空写真 (芝山町教育委員会提供)



1. 横芝町坂田城跡 航空写真



2. 長南町岩川館跡 航空写真（財団法人総南文化財センター提供）



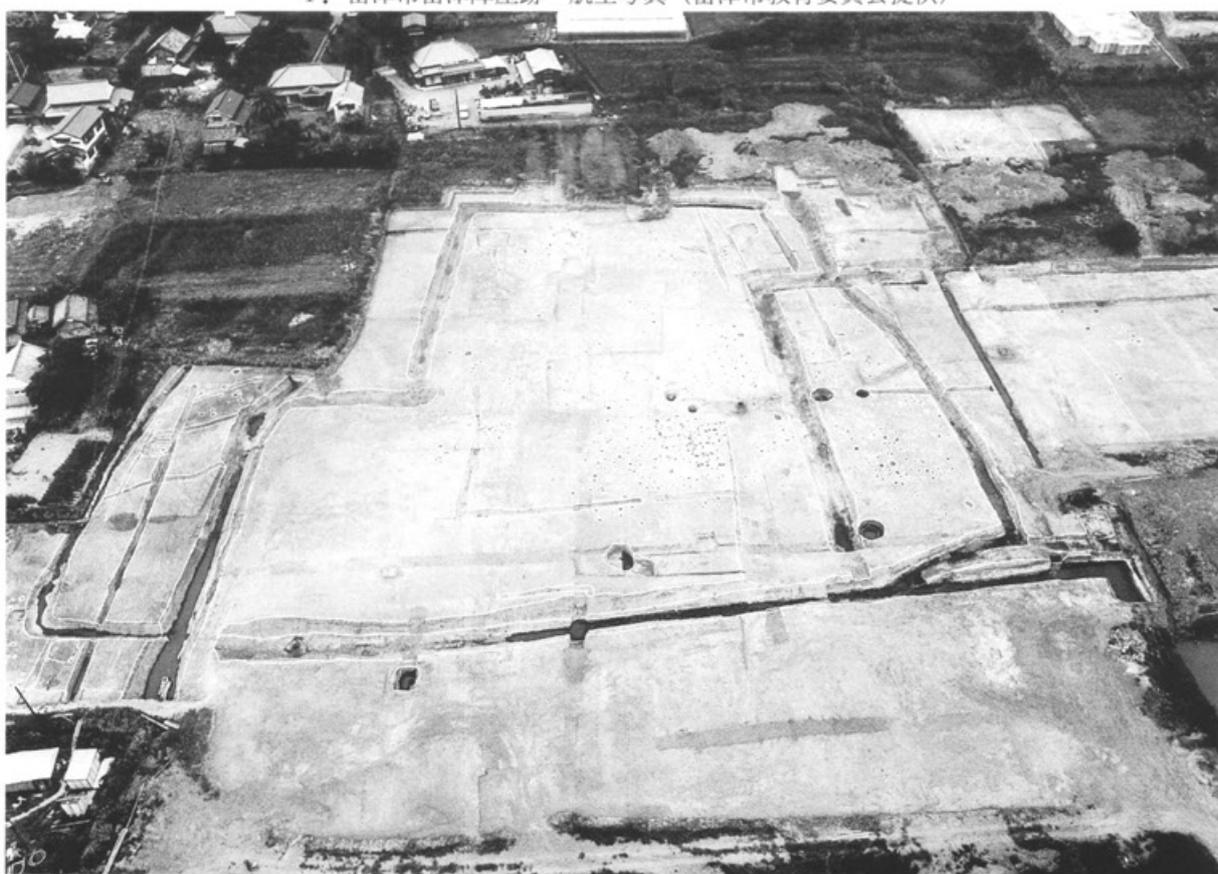
1. 木更津市笹子城跡 北端部 航空写真



2. 富津市造海城跡 航空写真



1. 富津市富津陣屋跡 航空写真 (富津市教育委員会提供)



2. 鴨川市西郷氏館跡 航空写真 (鴨川市教育委員会提供)

千葉県文化財センター研究紀要20

---

平成12年3月27日 発行

発行者 財団法人 千葉県文化財センター  
千葉県四街道市鹿渡809-2  
電話 043 (422) 8811

印刷所 株式会社 弘文社  
市川市市川南2-7-2

---